

「むさしの地域創生推進ファンド2号」の設立について

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、2024年1月25日（木）、地元企業への伴走支援の取組みを強化するため、株式会社ぶぎんキャピタル（社長 小山 和也）と共同で「むさしの地域創生推進ファンド2号」を設立いたしましたので、お知らせします。

本ファンドは、2015年に設立した「むさしの地域創生推進ファンド」（総額5億円）に続くもので、地域活性化に取り組む企業や株式上場を目指す企業を中長期のスパンで支援します。

あわせて、ベンチャー企業やスタートアップ企業への投資を通じ、新産業創出などのチャレンジを応援していくことで、地域経済・社会の持続的成長に貢献してまいります。

《ファンドの概要》

名 称	むさしの地域創生推進ファンド2号投資事業有限責任組合	
設 立 日	2024年1月25日（木）	
存 続 期 間	10年間	
ファンド総額	5億円	
投 資 対 象 先	・ 地域活性化に取り組む中堅中小企業 ・ 株式上場意向のある中堅中小企業 ・ ベンチャー・スタートアップ企業	
出 資 者	有限責任組合員 株式会社武蔵野銀行	（出資額 4億95百万円）
	無限責任組合員 株式会社ぶぎんキャピタル	（出資額 5百万円）

以 上

報道機関からのお問い合わせ先
ソリューション営業部 法人営業グループ 高橋 一能、竹田 拓也
TEL (048) 641 - 6111 (代)

